

参加者 Interview



千葉県から参加
吉川 亜希さん
歴史が好きで、以前から片倉公や真田公に興味がありました。戦国の魅力？血なまぐささの中にも、熱い思いと友情が当時の武将にあったことでしょうか。



長野県から参加
小須田 沙貴さん
昔から時代劇が好きで、特に伊達家に興味があります。やはり、現代にはない自由奔放さが魅力でしょうか。今回のイベントに参加できてとても良かったと思います。



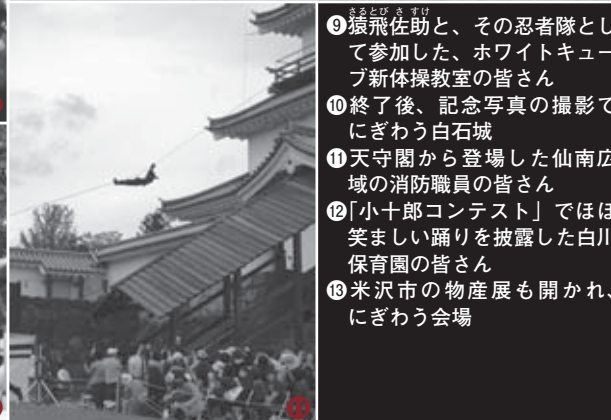
東京都から参加
岸田 優美さん
ゲーム「戦国BASARA」の大ファンで、特に片倉小十郎が大好きです。やりの扱いは思ったより大変でしたが、それでも十分楽しませていただきました。



⑥ 迫力ある合戦シーンを再現 / ⑦ 若い女性に大人気だった伊達政宗（写真右）と伊達成実 / ⑧ 「鬼小十郎」の異名を持つ片倉小十郎重長

10月4日、白石城本丸に60を超える甲冑武者が集結。片倉軍・真田軍に別れ、大坂夏の陣・道明寺の戦いを再現しました。戦いには、市民はもちろん、遠く関東方面からも、たくさんの片倉小十郎ファンや真田幸村ファンが参加。仙南広域の消防職員やホワイトキューブ新体操教室の皆さんなども加わり、それぞれの持ち味を發揮しながら、迫力ある舞台を創り上げました。

市民バス「小十郎バス」や「こじゅうろうくんバス」の登場、次々と発売される小十郎グッズ、小十郎プラザオープンなど、片倉小十郎を軸にした動きは、今なお広がりを見せています。



⑨ 猿飛佐助と、その忍者隊として参加した、ホワイトキューブ新体操教室の皆さん
⑩ 終了後、記念写真の撮影でにぎわう白石城
⑪ 天守閣から登場した仙南広域の消防職員の皆さん
⑫ 「小十郎コンテスト」でほほ笑ましい踊りを披露した白川保育園の皆さん
⑬ 米沢市の物産展も開かれ、にぎわう会場

10.4 鬼小十郎まつり

かたくら さなだ 片倉軍 vs 真田軍決戦

～大坂夏の陣・道明寺の戦い～



激突戦域

10月4日、白石城で「鬼小十郎まつり」が行われました。大坂夏の陣における片倉軍と真田軍の激闘、道明寺の戦いを約60名の甲冑武者が再現したほか、「われこそは小十郎」と、さまざまな衣装やパフォーマンスを競い合う「小十郎コンテスト」、戦国武将ゲーム体験会、山形県米沢物産展なども開催。会場は、興奮の舞台を一目見ようと訪れた、3,000人の来場者でにぎわいました。

「参加した人が自ら作り、そして楽しむことができた」という鬼小十郎まつり。若い力が結集し、また、たくさんの方々の協力に支えられながら、大盛況のうちに幕を閉じました。



① 「真田の血を絶やすな」との幸村の言葉を胸に、敵方の片倉軍へと赴く娘の阿梅（写真中央）
② 真田軍の精鋭（写真左）と片倉軍の勇将（写真右）による一騎打ち
③ 合戦の火ぶたを切った片倉鉄砲隊の演武
④ 真剣な表情で戦に臨む参加者
⑤ 戦国の英雄・真田幸村

